

令和2年度第8回 医学系研究倫理審査委員会議事要旨

I 日 時 令和2年12月21日(月) 15:00～16:10

II 場 所 管理棟3階 大会議室

III 出席者 藤枝委員長、小林委員、青木委員、重見委員、稲谷委員、秋野委員、井川委員、上野委員、酒井委員、岩佐委員、西村委員、後藤委員、大北委員、喜多山委員(松岡C研究推進課長)、清水委員(医療サービス課長)、木元委員(福井県立大学)、草桶委員、高嶋委員

欠席者 前田委員、川谷委員

事務局側 (松岡C研究推進課) 坂井主査、村田主任、山田主任、山本事務補佐員、鈴木事務補佐員

(医学研究支援センター) 渡邊講師、渡辺技術補佐員、廣部事務補佐員

IV 議 題

1 前回議事要旨の確認

11月16日に開催した第7回倫理審査委員会の議事要旨(案)が承認された。

2 審 議 事 項

(1) 「HPSが実施する穿刺処置時の身体的・精神的疼痛コントロールとストレス緩和ープレパレーション/ディストラクション/リドカイン・プロピトカイン配合クリームを用いてー」

看護部 片岡氏から、資料に基づき説明があり、審議の結果、症例数・評価方法等について再検討・修正の上、再審査することとした。

(2) 「進展型小細胞肺癌に対する化学療法と免疫チェックポイント阻害剤併用療法後のイリノテカン単剤治療の有効性や安全性に関する多施設共同の第II相試験」

呼吸器内科 梅田助教から、資料に基づき説明があり、審議の結果、承認することとした。

(3) 症例報告の倫理審査手続きについて

委員長から、資料に基づき説明があり、学会等における発表や投稿の手続きの際に倫理審査の承認番号を要することがあるため、症例報告に特化した審査書類により、委員1名と委員長によるメール審議にて審査することとしたい旨提案があり、審議の結果、承認された。

(4) 令和2年度の継続審査について(実施状況報告書)

事務局から、今回提出のあった7件について、問題なく研究が進められている旨の報告があり、審議の結果、研究の継続が承認された。

3 報告事項

(1) 迅速審査結果について

事務局から、資料に基づき、令和2年11月5日～令和2年12月9日に実施された迅速審査31件について、承認された旨の報告があった。

(2) 終了（中止）報告書について

事務局から、資料に基づき、前回の委員会報告後に提出された終了報告6件、中止報告1件について報告があった。

4 その他

・検体（取り違え・紛失）に関する報告について

輸血部・細野講師から、資料に基づき報告があり、再発防止策を徹底することで、研究の継続を承認した。

引き続き、委員長から、産科婦人科からも同様の報告があり、注意喚起を行った旨報告があり、各診療科に周知徹底することとした。

次回開催予定日 : 令和3年1月18日（月）15:00～16:00